

群馬パース大学公開講座2025

ご好評いただきました第2回公開講座2025(10/26開催)を

オンデマンドにて配信いたします

配信期間 **2026.2.1～3.31**

視聴
無料

講座 1A

慢性の痛みは良くなるの？

ー痛みに対する心と身体のマネジメント法ー

腰痛や肩凝りなどの慢性の痛みの多くは、脳の痛みの感じ方が影響しているといわれます。本講座では「マインドフルネス」を使った心（脳）と身体の保ち方についてお話しします。

講師：岡崎 大資

リハビリテーション学部 理学療法学科 教授



講座 1B

希望の光：

群馬県で受ける進化した放射線治療

放射線治療の最新技術と「チーム医療」について具体例を挙げながら分かりやすく解説しなぜ群馬県で安心して治療を受けられるのかについてお話しします。

講師：星野 洋満

医療技術学部 放射線学科 講師



講座 2A

“できる”を形にする！ 3Dプリンターで広がる支援の可能性

この講座では、3Dプリンターを使った道具のデザインから印刷までの流れを実演しながら、リハビリテーションの現場でどのように役立てられているのかについてお話しします。

講師：近藤 健

リハビリテーション学部 作業療法学科 講師



講座 2B

検査データとうまくつきあうために

健康診断を受けた後にもらう検査データを判断する物差し（基準範囲）、変動の生理的・病的意義、検査の偽陽性・偽陰性・陽性であったときの疾患である確率（的中率）などについてお話しします。

講師：山田 俊幸

副学長 / 医療技術学部 検査技術学科 教授



講座 3A

あたまとことばは遊びで鍛える

認知機能の仕組みを知り、認知機能を刺激する楽しいリハビリやアクティビティ・ケアの世界を、実際に玩具やゲームを通じて体験してみましょう！
本講座は会場にて玩具や教材を使って遊びました。

講師：及川 翔

リハビリテーション学部 言語聴覚学科 助教



講座 3B

人体への電気作用

電気の特徴の一種である、直流電気や交流電気の基礎から商用利用を、実際の例を用いて講義を行います。その上で、人体での電気特性や電気を用いた医用治療機器であるAEDや電気メス、ペースメーカーなどについてお話しします。

講師：丸下 洋一

医療技術学部 臨床工学科 講師



講座 4A

ストレスからあなたへ

ストレスはあなたにとってどのようなものですか。
今回はストレスとはどのようなものかを共有し、ストレスとの付き合い方を改めて考えてみましょう。

講師：伊藤 栞

教養部 助教



講座 4B

看護師という仕事

看護師の仕事というと「注射や採血」「血圧測定」などの直接的なケアが目がいきがちですが、その裏側には、看護師一人一人の看護に対する「思い」や「考え」があります。このことを、看護師・看護部長・看護教員の経験から説明し、看護の魅力をお伝えします。

講師：萩原 一美

看護学部 看護学科長



【申込方法】

右のお申し込みフォームより必要事項を入力の上、送信してください。入力いただいたメールアドレス宛てにご視聴に必要なURLをお送りいたします。

※ご視聴にはインターネットに接続できる環境が必要です。

▼お申し込み ▼各講座詳細



2025年度第3回公開講座お申し込み受付中

開催日


お申し込み▶





3/14 土


2025年度 群馬パース大学 第2回公開講座 各講座の詳細（ぐんま県民カレッジ連携講座）


開催日：2025年10月26日（日）


講演1A 【理学療法学科】		
講 座	慢性の痛みは良くなるの？ 一痛みに対する心と身体のマネジメント法ー	演者のプロフィール
演 者	岡崎 大資(リハビリテーション学部 理学療法学科 教授)	 <small>スマートフォン等から開く 場合は2次元コードをタップ！</small>
目 的	慢性的な痛みのメカニズムを理解し、日常生活で実践できる心身のケアや行動の工夫について学びます。	
概 要	腰痛をはじめとする慢性的な痛みは、仕事や日常生活に大きな影響を与えます。本講座では、まず痛みと鎮痛の仕組みをわかりやすく解説します。続いて、どこでも簡単に取り入れられるマインドフルネスを活用し、慢性痛への対処法と心(脳)と身体のマネジメント法をご紹介します。	


講演1B 【放射線学科】		
講 座	希望の光：群馬県で受ける進化した放射線治療 ～チーム医療が支える安全と質～	演者のプロフィール
演 者	星野 洋満(医療技術学部 放射線学科 講師)	 <small>スマートフォン等から開く 場合は2次元コードをタップ！</small>
目 的	近年急速に進歩している放射線治療技術と、それを支えるチーム医療の重要性について、一般の方々に正しく理解していただき、安心して治療を受けられる環境が群馬県内に整っていることをお伝えします。	
概 要	放射線治療は前立腺がん、肺がん、乳がんなど様々ながんに対して、手術と同等の効果を持ちながら臓器機能を温存できる治療法です。群馬県内には最先端の高精度治療装置が充実していますが、その真価を発揮するのは放射線治療専門医、診療放射線技師、医学物理士、看護師による専門チームの存在がなくてはなりません。本講座では、最新技術と「チーム医療」の実践について、具体例を挙げながら分かりやすく解説し、なぜ群馬県で安心して治療を受けられるのかをお伝えします。	


講演2A 【作業療法学科】		
講 座	“できる”を形にする！3Dプリンターで広がる支援の可能性	演者のプロフィール
演 者	近藤 健(リハビリテーション学部 作業療法学科 講師)	 <small>スマートフォン等から開く 場合は2次元コードをタップ！</small>
目 的	3Dプリンターの使い方、その活動・参加拡大への応用を学びます。	
概 要	3Dプリンターって聞いたことはあるけれど、実際に何ができるの？——この講座では、3Dプリンターを使った道具のデザインから印刷までの流れを実演しながら、リハビリテーションの現場でどのように役立てられているのかをご紹介します。福祉や医療に関心のある方はもちろん、ものづくりが好きな方や、最新技術の活用に興味のある学生さんにもおすすめです。	

講演2B 【検査技術学科】		
講 座	検査データとうまくつきあうために	演者のプロフィール
演 者	山田 俊幸(副学長/医療技術学部 検査技術学科 教授)	 <small>スマートフォン等から開く 場合は2次元コードをタップ！</small>
目 的	健診などでもらう検査データをどう評価するか、変動からなにを読み取るかを学びます。	
概 要	検査データを判断する物差し(基準範囲)、変動の生理的・病的意義、検査の偽陽性・偽陰性・陽性であったときの疾患である確率(的中率)などについて解説します。	

講演3A 【言語聴覚学科】		
講 座	あたまとことばは遊びで鍛える ～毎日を楽しむ元気に！～	演者のプロフィール
演 者	及川 翔(リハビリテーション学部 言語聴覚学科 助教)	 <small>スマートフォン等から開く 場合は2次元コードをタップ！</small>
目 的	認知機能の基礎知識を学び、認知機能を刺激する様々なアクティビティを体験します。	
概 要	我々が人間として活動するために必要な「認知機能」とは何なのでしょう？ よく聞く言葉だけど、実際のところの仕組みは？？ 今回は、認知機能の仕組みを知り、認知機能を刺激する楽しいリハビリやアクティビティ・ケアの世界を、実際に玩具やゲームを通じて体験してみましょう！ ※高齢者からお子様まで大歓迎です。幅広い世代の方が手に取って遊べる玩具や教材があります。実際に触って体験するので、会場でご参加されることをお勧めします。	

講演3B 【臨床工学科】		
講 座	人体への電気作用	演者のプロフィール
演 者	丸下 洋一(医療技術学部 臨床工学科 講師)	 <small>スマートフォン等から開く 場合は2次元コードをタップ！</small>
目 的	身近な電気について、基礎から医療応用について学びます。	
概 要	電気の特徴の一種である、直流電気や交流電気の基礎から商用利用を実際の例を用いて、講義を行います。その上で、人体での電気特性や電気を用いた医用治療機器であるAEDや電気メス、ペースメーカーなどについて解説します。	

講演4A 【教養部】		
講 座	ストレスからあなたへ	演者のプロフィール
演 者	伊藤 栞(教養部 助教)	 <small>スマートフォン等から開く 場合は2次元コードをタップ！</small>
目 的	心理学の観点からストレスについて学び、自身のストレス対処について考えましょう。	
概 要	ストレスはあなたにとってどのようなものですか。今回はストレスとはどのようなものかを共有し、ストレスとの付き合い方を改めて考えてみましょう。	

講演4B 【看護学科】		
講 座	看護師という仕事	演者のプロフィール
演 者	萩原 一美(看護学部 看護学科 准教授)	 <small>スマートフォン等から開く 場合は2次元コードをタップ！</small>
目 的	看護師・看護部長・看護教員の経験から、看護師の世界をご紹介します。	
概 要	看護師の仕事というと「注射や採血をする」「血圧を測る」というような直接的なケアに目がいきがちですが、その裏側には、さまざまな看護師一人一人の看護に対する「思い」や「考え」があります。直接的ケアがフロントエンドならば、看護師の「知識」「思い」「考え」は、バックエンドです。そのバックエンドを看護師・看護部長・看護教員の経験から説明し、看護の魅力を解説します。	